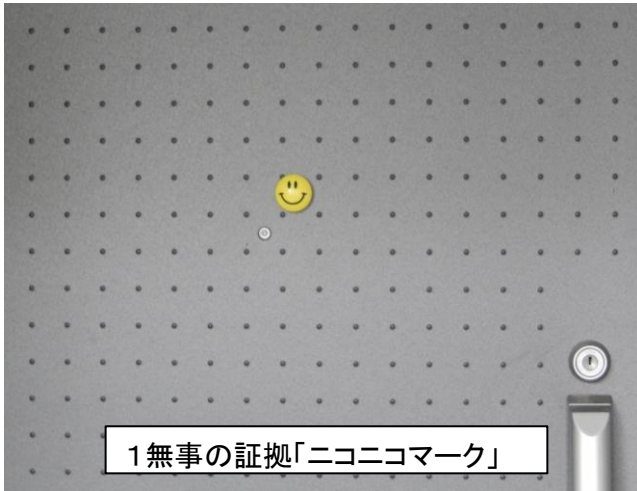


③地域訓練

防災事例

項目	内容
テーマ	マンションぐるみの防災訓練
種類	①訓練 ②イベント ③備蓄 ④商品 ⑤その他
開催日時	平成 26 年 10 月 13 日 AM 9:20 ~
場所	東京サーハウスマンション
主催者	東京サーハウス自治会
対象者	マンション居住者
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ●「ニコニコマーク」で安否確認(写真1) マグネット式のニコニコマークを安否確認の道具に採用することで、居住者が訓練に協力しやすい環境をつくっている。 ●安否確認担当者を割り当てる(写真2) マンション居住者の安否確認を担当する「通報連絡員」を毎年ランダムに居住者に割り当てることで、全体の防災意識の底上げと速やかな安否確認の実施に努めている。 ●ボードに情報を集約する(写真4) マンションの部屋割りボードを活用して安否情報をまとめることで、速やかに安否確認を行う。
具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> ①館内放送にて、安否確認訓練一斉スタート ②居住者は、自治会より支給されている「ニコニコマーク」のマグネットを自宅のドアに張り付けることで無事を知らせる(写真1) ③「通報連絡員」(写真2)が住戸を周り、ニコニコマークの有無を基に安否の確認をする ④通報連絡員が収集した居住者の安否情報は本部にて収集し、ボードにまとめる(写真3, 4) ⑤立体駐車場における停電時の車の誘導訓練(写真5) ⑥負傷者がいた場合は、事前に登録されている「ボランティア登録者」が担架やリヤカーを使用して搬送する(写真6)
費用・コスト	なし
備考	この安否確認訓練等の実施により、東京サーハウス自治会は東京消防庁の防火防災功労賞の優秀賞を受賞

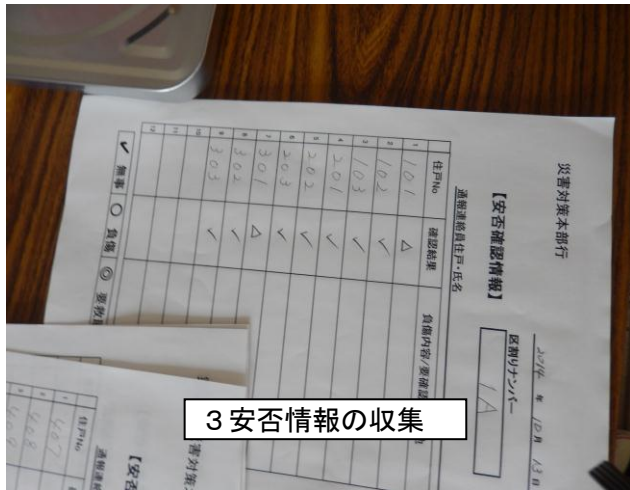
③地域訓練



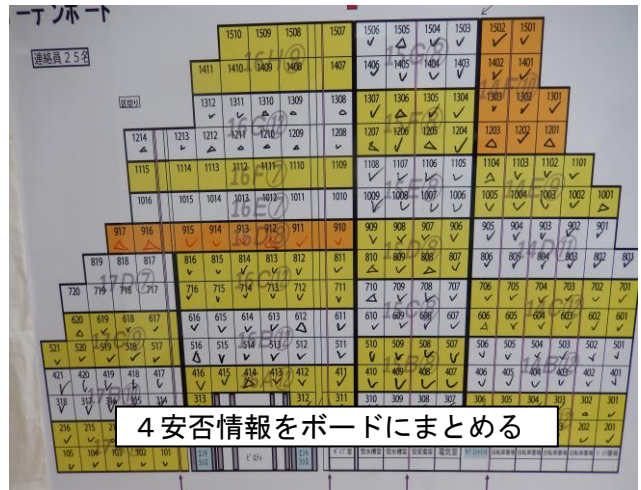
1 無事の証拠「ニコニコマーク」



2 通報連絡員用ゼッケン



3 安否情報の収集



4 安否情報をボードにまとめる



5 車両誘導訓練



6 負傷者の搬送